

2014 年度

中学校 入学試験問題

国語

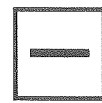
50 分／150 点満点

[受験上の注意]

- ※ 試験開始の合図があるまでこの冊子を開いて見てはいけません。
- ※ この冊子には、問題および解答用紙が入っています。
乱丁、落丁、印刷不鮮明な箇所などがあった場合には申し出てください。
- ※ 解答用紙には必ず受験番号を記入してください。
- ※ 答えはすべて解答用紙に記入してください。

問題文は 3 ページ目から 22 ページ目にあります。

空白ページ



次の①～⑤の各文の中で、読みは同じだが誤った漢字を用いている熟語をそのまま抜き出し、正しい熟語に直して答えなさい。

- ① 彼は必死になって勉強した末、主席で大学を卒業して医師になった。
- ② 大勢の人の意見を集めたら、事態の収集がつかなくなってしまった。
- ③ 敗戦から復興した日本は、様々な国と幅広い交友関係を結んできた。
- ④ 間近にせまった試験に向け、先生の話を最大もろさずノートに書く。
- ⑤ 首脳会議と並行して行われた両国の関税引き下げの協議は難行した。

二

次のa～jの各文について、①各文中のカタカナを漢字に直して書きなさい。②各文の意味としてふさわしいものを、それぞれ下のア～コから一つずつ選び、記号で答えなさい。

a 万事キュウス。

b キジヨウの空論。

c トロウに終わる。

d けがのコウミヨウ。

e ジモクをあつめる。

f ヨダンをゆるさない。

g ジヨウセキにかなう。

h コウセイおそるべし。

i イッシ乱れぬありさま。

j マイキヨにいとまがない。

ア 数えきれないほど他にもたくさんあること。
イ 集団全体の行動がびったり合っていること。
ウ 現実の世界にいかせないような考えのこと。
エ たくさんの人たちの興味や関心をひくこと。
オ せっかくの努力がむだになってしまうこと。
カ 将来優れた人になる素養を持っていること。
キ 広く一般的な方法にうまく合っていること。
ク 手のほどこしように、全くなくなったこと。
ケ 失敗したはずが意外によい結果を生むこと。
コ 結果について、前もって想像できないこと。

三

次の文章は石井光太氏の書いた『僕らが世界に出る理由』という本の中の「直感を信じるにはどうすればいいのですか」と題された一章です。これを読んで、後の設問に答えなさい。

直感というのは、物事を感じ覚的に捉^{とら}えることを示します。新幹線の中で居眠りをして目を覚ました瞬間に窓の外に広がっている情景に感動するとか、たまたま入ったレストランの料理に感銘^{かんめい}を受けるとかそういうことですね。理屈^{りくつ}ではなく、ありのままの感覚です。

多くの方は、直感と聞くと生まれ持った身についている才能のようなものだと思うでしょう。しかし、^Aそうではない。直感は努力によってみがかれ、鍛^{きた}えられるものなのです。

「面白い」ということを例にとりましょう。本の世界であれば、何百冊、何千冊と読むからこそ、次第に自分の中の感覚が磨^{みが}かれて、本当に面白い本を直感的にわかるようになるのです。ゲームだってそうですよね。いろんなゲームをやるからこそ、初めて本当に面白いゲームを感じ覚的に見抜^{みぬ}くことができる。

「美しい」ということばにおいても同じです。何万という花を見た経験があるからこそ、初めて直感で美しい花がどれかわかる。芸能界のスカウトだって同じ。美しいタレントをたくさん見たことがあるから、売れる美人を一瞬で見抜くことができるのです。

(1) 人は誰もが直感を持っています。(2) 生まれつき持っている直感そのままでは社会では武器となるにまではいたりません。直感が社会の中でその人の武器となるには、努力によって磨かれ、鍛えられなければならないのです。

しっかり努力した人なら、ある程度の直感を持っているはずですが。しかし悲しいかな、たとえ素晴らしい直感を持っていたとしても、それを有効活用しているのはごく一部の人たちだけ

です。(3) 自分の努力に相当の自信がない限り、直感に自信を持って行動にまでいたることは難しいからです。

以前、ある有名な将棋のプロ棋士がインタビュで同じようなことを話していました。詳しい内容は覚えてないのですが、次のような趣旨だったと記憶しています。

「将棋で次の手を考えるのは、直感である。直感によって出てきた決断は多くの場合正しい。あとは自分がどれだけ自信を持ってその直感通りに行動できるかだ。(4)、自分の直感に自信を持てるかどうかは、それまでどれだけ努力してきたかにかかっている」

将棋において駒の指し方は数えきれないほどあります。練習をつみ重ねていけば、「ここに指せば勝てるのではないか」という直感が身につきます。

しかし、直感が必ずしも一般的な方法論と合っているとは限りません。自分自身に努力してきた自信がなければ、「僕の直感は間違っているのではないか」という不安が次々と浮かんできて、それを指す自信がなくなる。そういう人は「一般的な方法論の方が安心だ」と思っていて、無難に指し、結果として負けてしまう。いざという時に自分の直感を信じて決断できるのは、その人がどれだけ努力によって直感を磨いて、自分に自信が持てるようになったかということに等しいのです。

スポーツも同じですね。ピッチャーにとってへXへ配球というのはあります。しかし、それをすれば絶対に三振が取れるわけではない。どこかで自分の直感で配球を変えなければなりません。その時に、自分の直感を信じて違う球種を投げられるかどうかは、自分の直感と球種にどれだけの自信があるかでしょう。(5)、どれだけその球種を練習してきたかということなのです。

ビジネスだってそう。 아이폰が登場する前、多くの人間がタッチパネルの携帯電話があればカッコいいと思っていました。一度は使ってみたいと思っていたはずです。でも、日本の企業は次のようにaをこねくり回していた。

「タッチパネルは使い勝手が悪い」「爪の長い女性はつかいたがらない」「ボタン式になれているので(6) そつちを選ぶ」……。

どれも一般的な考え方ですよ。それで日本の企業はスマートフォンの開発に人材と予算を投入するのをためらったのです。

一方、アップルを率いるジョブズは違った。彼が自分の直感を信じて、タッチパネルのスマートフォンならば絶対に売れると考え、そこに対して資本を投入し、iPhoneをつくった。これがへYへ人気を呼び、世界の携帯電話の主役へと躍り出ることになったのです。

日本の企業の経営者と、アップルのジョブズの違いは何だったのか。細かく見ればいろいろあると思いますが、私は直感の差だと思っています。雇われ社長としてエリート街道を進んできた秀才と、多くの挫折をくり返しながら会社を大企業にした創業者とでは、直感の質が違います。そして直感に自信を持ってしっかりと行動に移す態勢が創業者にも会社にも備わっている。私はこれこそが、明暗を分けた大きな要因の一つだと思っています。

では、みなさんはこれを参考になにをしなければならないのか。

それはとにかく若いうちから努力によって直感を鍛えつづけることです。若い頃は周りから聞こえてくる声は小さい。しかし、社会に出るとあちらこちらから、あなたの直感を否定する声が聞こえてくるようになるものです。

あなたが物事を成し遂げるには、そうした声を振り払うほどのbを自分の直感に対し

て抱いていなければなりません。

それにはなるべく早いうちから努力を積み重ねて直感を磨いていく必要があるのです。

問一 文中の（ 1 ）（ 6 ）に入ることはともつともふさわしいものを、次のア～カの中から一つずつ選び、記号で答えなさい（同じ記号を二度以上用いることはありません）。

ア すなわち イ 結局は ウ ただ エ なぜならば オ しかし カ もちろん

問二 文中の（ X ）および（ Y ）に入ることばの組み合わせとしてもつともふさわしいものを、次のア～オの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア XⅡ一般的な・YⅡ理想的な
イ XⅡ理想的な・YⅡ爆発的な
ウ XⅡ一般的な・YⅡ本質的な
エ XⅡ本質的な・YⅡ爆発的な
オ XⅡ理想的な・YⅡ一般的な

問三 文中のある段落の最後から次の一文が脱落しています。この文が入る場所を見つけ、その直前の七字をそのまま抜き出して答えなさい（句読点や記号も一字にふくめます）。

本来はその通りにやれば多くの場合勝つことができる。

問四 文中の a ・ b に入る語を、それぞれ文中から漢字二字で抜き出して答えなさい。

問五 文中の——線部A「しかし、そうではない」とありますが、筆者はなぜこのように言うのでしょうか。その説明としてもつともふさわしいものを、次のア～オの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 直感の正しさは偶然ぐうぜんによって左右されるから。
イ 直感は生得的な状態では武器にならないから。
ウ 直感の感覚はたまたまおとずれるものだから。
エ 直感の一部の人にしか活用されていないから。
オ 直感の鋭すとしさは経験の量によって変化するから。

問六 文中の——線部B「そこ」が指し示している内容を、文中から十字で抜き出して答えなさい（句読点や記号も一字にふくめます）。

問七 文中の——線部C「直感の質が違う」とありますが、これはどういうことですか。その説明としてもっとも

ふさわしいものを、次のア～オの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア エリートという期待を背負ってきた人間は、様々な可能性を先まわりして考えてしまうために、かえって自分の直感を信じられなくなるということ。

イ 多くのエリートたちは、自分の意見を周囲から否定された経験が少ないために、直感的な創業者よりも難しい考え方をする可能性が高いということ。

ウ エリートとして大した苦労もなく生きてきた人間と、何度も挫折を乗り越えてきた人間とでは、本当に売れるものを見抜く力に差があるということ。

エ たとえエリートになるために多くの努力を注いできたとしても、それは会社を大企業に育てあげるのに必要な能力とは別の性質のものだということ。

オ エリート街道を進むために学習面で苦労してきた人間は、社会に出てからさまざまな形で自分の直感を否定されて、自信が持てなくなるということ。

問八 次の①～⑤の説明について、筆者の考えと合致するものはA、そうと云えないものはBと答えなさい。

- ① 物事は感覚的に捉えた方がいい。
- ② 数多くの練習を積んだ方がいい。
- ③ 自信には努力の裏づけが必要だ。
- ④ 一般的な方法論では必ず敗れる。
- ⑤ 直感を鍛えれば不安はなくなる。

四

次の文章は村上由佳の『約束』という作品で、僕（ワタル）・ヤンチャ・ノリオ・ハム太の仲良し四人組のうちの一人が、ある病気で入院し、あとの三人が病院に会いに行く場面です。これに続く以下の文章を読んで後の問いに答えなさい。

息を切らしたままヤンチャの病室にかけ込むと、窓際のヤンチャのベッドはきちんと整頓されて、誰も寝ていなかった。

一瞬、部屋を間違えたのかと思った。でも、右側のおじいさんたちも、ヤンチャの隣のおっちゃんも、確かに同じ顔ぶれだ。

ものすごくいやな感じが僕を襲った。首筋の毛が、ぜんぶ逆立つ。

「……ヤンチャは？」

と、僕は言った。自分の声が、どこか遠くから聞こえるような気がした。

やっと追いついてきたハム太が、空のベッドを見て、

「あれ、ヤンチャのやつ、退院したのか？」

と言った。

おっちゃんは黙って僕らを見た。それから、ゆっくりと首を横に振った。

「そ……んな……」

（信じてない、そんなこと絶対に信じないぞ）

思うのに、勝手に口が動く。

「……いつ？」

「今朝だよ」と、おっちゃんは言った。「明け方、ひどい発作を起こしてね。あのやろ、ずい

ぶん頑張ったけど——だめだった」

僕は、**A** 後ずさりした。からっぽのヤンチャのベッドに背中を向けたが最後、何もかもが本当のことになってしまいう気がした。

と、ノリオが突然ウツと変な声をもらし、そのまま廊下を走り出した。

「待てよ！」

ハム太が後を追う。

B と遠ざかっていく足音を聞きながら、おっちゃんは僕の顔をじっと見て口元をゆがめ、とても静かに言った。
「間に合わなかったな。おめえらのタイムマシン」

そのとたん、我慢が限界にきた。僕は二人を追いかけて病院の外へ飛び出した。

たったいま笑いながら走ってきたばかりの土手の道を、僕らはうつむいて歩いた。涙でまわりのものがみんなぼやけ、道端の小さな石ころに何度も蹴つまずいた。

悔しかった。こんな仕打ちがあつてたまるかと思った。どうしても納得できなかった。ヤンチャのやつにしたって、あんまり水くさすぎる。おととい会った時は普通に話していたのに、なんでこんなに急にいつてしまうんだ。なんで僕らに一言のあいさつもなく消えたりできるんだ。ひどいじゃないか。あんまりじゃないか。

これからどうすればいいのか、自分では何も考えられなかった。先に立って早足でどんどん歩いていくノリオの後を、**C** と追いかける。

たどりついた先は、やっぱり秘密基地だった。裏口から入るなり、ノリオはセーターの袖口で顔をぬぐって、結んであったリボンを荒々しくほどいた。

「おい、何する気だよ」

※水くさい
他人のようによそよそしくふるまうこと。

とハム太。

フタを引き開けながら、ノリオは振り向きもせずと言った。

「きまつてるだろ。これは何だよ。オレたち、何を作ったんだよ」

「え……えええっ？」ハム太の声が裏返った。「け、けど、こんなもんが今さら何の役に立つのさ」

ノリオが黙って中に入る。

「おい、ノリオってば！」ハム太は必死になって言った。「たとえこれが本物だったとしたってさ、ヤンチャはもう……もう、いないんだぜ？ 未来から誰を連れてきたって手遅れじゃないか」

4「そんなことない！」ノリオは怒鳴った。「今日より前の世界に戻ってくればいいんだから」
「何言ってるんだよ、さっぱりわかんないよ」ハム太が泣き声を出す。「ちゃんと説明してくれよ」

「だから！ ヤンチャが死んじまうより前の世界に戻ってくればいいんだ。そうすれば、ヤンチャにはもう一度チャンスがある。もしかしたら今度は死なないですむかもしれないじゃないか」

「そうか！」

思わず叫んだ僕の声に、ハム太がびくつとなる。

「そうだよ、何もわざわざ『今日』めがけて戻ってこなくてもいいんだ！ 『昨日』にだって、その前にだって、ヤンチャが元気な頃や、僕らが赤ん坊の頃にだって、好きな日や好きな時間をめがけて戻ってくることができるんだ。なんたって……なんたってこれは、タイムマシンな

んだからな！」

「何言ってるんだよ、おい、落ち着けよ。どうしちゃったんだよ二人とも」

ハム太が[D]と止めるのもきかずに、ノリオはばたんとフタを閉めてしまった。くぐもった声の中から叫ぶ。

「こげよ、ワタル！」

その時にはもう、僕は自転車に飛び乗っていた。スタンドを立てたままの自転車のペダルを踏み込む。力いっぱいこぐ。ヴウウイイイインシン、という音とともに、薄暗い倉庫の中に色とりどりの電球が[E]灯^{とも}っていく。自転車の振動が伝わって、タイムマシン全体が小刻みに揺れ始める。

〈発進！ 発進！ 行け！ 行け！ 行けッ！〉

一心に唱えてこぎ続けながら、僕はノリオの閉めたフタを凝視した。^{※ぎょうし}ハム太も、口をあけて固まったまま見つめている。ノリオはもう未来の世界に着いたのだろうか。僕らはどうすればそれを知ることができるのだろうか。その瞬間――⁵

ぎよとなった。

いったいノリオは、どうやってあっちの世界から戻ってくるつもりなのだろう？ タイムマシンはここに一台あるだけで、あっちの世界にはないというのに……どうしてそのことに、今まで誰も気がつかなかったのだろう！

僕は、ハム太を見た。ハム太がおびえた目で僕を見ている。

僕が自転車から飛び降りるのと、ハム太がフタに飛びつくのは同時だった。

「ノリオッ！」

※くぐもった
はつきりしない。

※凝視
じっと見つめるこ
と。

僕は力まかせに引き開けた。中には――

中には……あたり前の話だけれど、出発した時と同じかつこのノリオがしゃがみこんでいた。

薄汚れたバスタブの底から、ノリオが唇を変な形にゆがめて僕らを見あげる。

「……………」

僕らは、気まぐずく目をそらした。ほこりと涙の筋でまだらになったお互いの顔を、今は見
たくなかった。

だんだんと、車輪の回転がゆるやかになっていく。

チキチキチキ、カラカラカラ……。

みるみるうちにライトの輝きが薄れていく。

ありったけのネジや電球にまみれ、無意味なハンドルや時計やタイヤをごちゃごちゃと取り
つけられたポリのバスタブは、こうしてあらためて見ると、ひどくグロテスクな姿をしてい
た。〈派手な車〉どころか、何だか、たちの悪いジョークみたいだった。

チキ……チキ、チキ……。

弱々しいオレンジ色の光が天井近くの高窓から斜めにさしこんで、僕らの無残な失敗作を照
らしだす。

僕は、高窓を見上げた。

ひび割れたガラスの向こうに、空が広がっていた。

見たこともないほどきれいな夕焼けだった。

※ジョーク
ふざけている言葉。

問一

A 〽 E にあてはまる語として最もふさわしいものを、次のア～オの中から一つずつ選び、記号で
答えなさい。なお、同じ記号は一度しか使えません。

ア よろよろ イ おろおろ ウ ぴかぴか エ じりじり オ ばたばた

問二

文中の――線部1「首筋の毛が、ぜんぶ逆立つ」とありますが、これは僕のどのような気持ちを表してい
ると考えられますか。最もふさわしいものを、次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 怒り イ 恐怖 ウ 悲しみ エ 不安

問三

文中の――線部2「そんなこと」とありますが、どのようなことですか。「〽こと」に続くように本文中か
ら探し、十字で答えなさい。

問四

文中の――線部3「我慢が限界にきた」とありますが、僕は何を我慢していたのですか。その説明として
最もふさわしいものを、後のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア おっちゃんの言うことに反論すること。
イ 人前で泣くと言われていたのに泣くこと。
ウ ヤンチャがいなくなった事実を受け入れること。
エ ヤンチャの病気が治ると信じ続けること。

問五 文中の——線部4「『そんなことない!』ノリオは怒鳴った」とありますが、ノリオはどのようなことを考

えついで怒鳴ったのですか。その説明として最もふさわしいものを、次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 過去の世界に戻って元気な頃のヤンチャを連れてくれば、ヤンチャが生き返ることができ、またヤンチャに会えるということ。

イ 未来の世界は今よりも医療技術が進歩していて、ヤンチャをよみがえらせることができるので、ヤンチャがいなくなった今でも間に合うということ。

ウ ヤンチャの病気を治すことができる医者を未来の世界から連れてきて、ヤンチャが元気な頃に戻り、治療すれば手遅れにはならないということ。

エ 僕らが赤ん坊だった頃にめがけてもどつてくれば、みんなで楽しく遊んだ日々を取り戻すことができ、ヤンチャも幸せだということ。

問六 文中の——線部5「ぎよっとなった」とありますが、このときの僕の様子の説明として最もふさわしいも

のを、次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア タイムマシンは一台しかなく、未来の世界に行ったらそのまま戻れなくなることになった。

イ タイムマシンは一台しかなく、複数の人が乗ることは不可能だということになった。

ウ タイムマシンは一台しかなく、過去と未来の世界を往復すると負担になり壊れてしまうことになった。

エ タイムマシンは一台しかなく、ノリオが未来の世界に着いたのを確かめる手段がないことになった。

問七 文中の——線部6「今は見たくなかった」とありますが、その理由として最もふさわしいものを次のア～

エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア ヤンチャを助けると意気込んだが、うぬぼれにすぎなかったから。

イ ヤンチャを助けるためのタイムマシンが出来損ないだったから。

ウ 失敗したのはノリオのせいだとノリオを責めそうになるから。

エ ヤンチャを助けられなかったというつらい気持ちがかかるから。

問八 文中の——線部7「ひどくグロテスクな姿をしていた」とありますが、「グロテスク」とは気味が悪い様子を表します。なぜ、これまで作ってきたタイムマシンが、僕には「グロテスク」に見えたのですか。その理由を説明した次の文の空らんにも最もふさわしいものを、次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

タイムマシンが完成し、（1）になっていた気持ちだが、タイムマシンが思うように動かなかったことによつて、（2）という心情へ変化したから。

- | | | | | | | | | | |
|---|---|-----|---|---------|---|---|-----|---|----------|
| ア | 1 | 得意に | 2 | 自信をなくした | イ | 1 | 夢中に | 2 | 冷静に受け止める |
| ウ | 1 | 真剣に | 2 | 無駄に終わった | エ | 1 | 本気に | 2 | 更に努力したい |

問九 文中の~~~~線部「弱々しいオレンジ色の光が天井近くの高窓から斜めにさしこんで」「見たこともないほど

きれいな夕焼けだった」とありますが、この表現から僕たちのどのような様子や気持ちが読み取れますか。最もふさわしいものを、次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 光に照らされることによつて、僕らの失敗が強調され、見たこともない美しい夕焼けには、ヤンチャを助けられなかった自分を責め、無残な失敗をあきらめきれない僕の心が表現されている。

イ 光は僕らの作ったタイムマシンは失敗であったが、一生懸命に取り組んだ証であり、見たこともないほどきれいな夕焼けは、ヤンチャが天国へいったことを表している。

ウ 光に照らされることによつて、僕らの作ったタイムマシンが失敗であったことが強調され、見たこともない美しい夕焼けから、ヤンチャのいないこの世で自分はまだ生きていることを実感している。

エ 光は自分のために一生懸命に努力してくれたことを天国から感謝しているヤンチャの気持ちであり、それが伝わった僕は、夕焼けを今までに見たこともないほどのきれいなものを感じた。

問十 この文章の登場人物はどのような人物（性格）ですか。最もふさわしいものを次のア～オからそれぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。

- ① 僕（ワタル） ② ノリオ ③ ハム太

ア ものごとを深く考えるので、落ち着きがある。
イ 一人で行動できず、気が弱く泣き虫である。
ウ 友だちを思う気持ちが強く、純粋である。
エ 思いついたらすぐに行動し、積極的である。
オ 最後まであきらめず、意志が強く忍耐力がある。

空白ページ

二〇一四年度 中学校入学試験解答用紙
「国語」

受験番号
得点

一			
⑤		③	①
	まちがった熟語		まちがった熟語
	正しい熟語		正しい熟語
		④	②
			まちがった熟語
			正しい熟語

二			
②意味		①漢字	
f	a	f	a
g	b		
		g	b
h	c		
i	d	h	c
j	e		
		i	d
		j	e

三							
問八	問七	問六	問五	問四	問三	問二	問一
①				a			1
②				b			2
③							3
④							4
⑤							5
							6

四					
問十	問七	問四	問三	問二	問一
①					A
②	問八	問五			B
③	問九	問六			C
					D
					E

こと。